

1年生が進路に理解

秋田職能
短大

県内27社が説明会

大館市の秋田職業能力開発
短期大学校（後藤康孝校長）

の1年生58人を対象とした学
内企業説明会が3日、同校で
開かれ、学生たちは県内企業
27社の担当者から求める人物
像や業務の流れを聞き、自分
の進路に理解を深めた。

企業担当者の説明やOBな
どからの体験談を聞き、就職
活動に生かしてもらおうと例
年開催。同校の3学科に関連
のある製造、情報通信、建設
業など27社が参加した。

自社ホームページや資料を
示しながら担当者が福利厚生
などを説明。参加企業に就職
したOB・OGも今取り組ん
でいる仕事ややりがいを伝え
た。「エクセルやワードの操
作は会社で使う」インターン
は自分が仕事に向いているか
分かるのでぜひ行ってほし
い」などと助言した。

質疑では学生から「仕事で

求められる能力は何か」と質
問。担当者は「溶接ならどこ
まで技術を突き詰められるか
のチャレンジ精神」と答え

た。

生産技術科の長井鈴世さん
は「企業紹介の映像を見て仕
事のイメージが膨らんだ。来
年度は資格の勉強に力を入れ
たい」と話した。

.....
企業担当者から説明を聞く学
生たち（秋田職能短大）

